

科目名	教育社会学特論	担当教員	古塚典洋
科目属性	専門科目 B群	単位数	2単位（面接0.5単位）
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会学の基本的な概念についての理解を深める。 2 社会学の基本的な概念を使って、学校教育の実態を理解する。 3 社会学の基本的な概念を使って、地域社会の人間形成力について理解する。 4 社会学の基本的な概念を使って、家庭における教育を理解する。 5 1～4の理解に基づいて、学校、地域、家庭における教育の在り方について考える。 			
<p>【授業計画】</p> <p>本講座では、学校、地域、家庭などにおける教育現象を社会的な概念（例えば、社会化、）で論じる。その場合、現象を実証的・客観的にとらえるだけでなく、教育にかかわるさまざまな主体（教師、親、子どもなど）の主観をも重視するためのさまざまな方法論について論考する。そしてそのような捉えにしたがって、教育のあるべき姿について考究する。</p> <p>第1回 教育社会学としての教育の捉え方 第2回 人間の発達と教育 第3回 学校の役割と機能 第4回 教育と行政 第5回 職業と教育 第6回 家族と教育 第7回 地域社会と教育 第8回 教育内容と教育 第9回 学校組織の潜在的機能 第10回 脱学校社会論 第11回 学校文化 第12回 余暇社会と教育 第13回 国際化社会と教育 第14回 学習社会と教育 第15回 研究の方法</p>			
<p>【評価方法】</p> <p>「スクーリング評価」(25%)、「レポート評価」(25%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価</p>			
<p>【教科書】</p> <p>稲垣恭子『教育文化の社会学』放送大学教育振興会、2017 ISBN978-4-595-14085-3</p>			
<p>【参考図書】</p> <p>河野重男・新井郁男編著『現代学校の構造』(現代教育社会学講座4)東京大学出版会、1976 新井郁男『学校教育と地域社会』ぎょうせい、1984 河野重男・俵谷正樹編著『21世紀への家庭教育』全日本社会教育連合会、1982</p>			